

## ニセコ山系ワイスホルン(1045m) 南東尾根コース

文責 C班記録担当 宇田

日程: 令和2年4月5日(日)

天気: 曇り時々晴れ

A班: CL藤木、SL山岸、長沼、内山、水江、八重樫

B班: L西田、SL若林、後藤、太田、門馬、増川

C班: L相馬、SL澤田、石井、笹山、宇田

スノーシュー班: L藤木た、小笠原、及川

7:00 伊達道の駅集合 新型コロナウイルス感染予防のためマスクを着用した状態での「はじまりの儀」からの出発

車一台につき3人の分散乗車 時折窓を開けたり、トイレ休憩をとって換気を行うなどの徹底ぶり

8:40 五色花園線通行止めP場着 札幌・苫小牧組と合流

9:00 駐車場から林道を歩いて移動 開けた場所で準備体操

9:25 A班→B班→C班の順で出発

我らC班は、先頭SLのS田さん、S山さん、I井さん、U田、最後尾LのS馬さんの順←お手本のような完璧な隊列特に難しい箇所もなくひたすら淡々と登って行くが、私の前を歩くI井さん、日ごろの運動不足が否めない模様で先頭に行くS田さんに「ゆっくりで」のクエスト

その後もC班の後ろを歩くスノーシュー班に合流しようと密かに企んでいる感がうかがえた・・・。



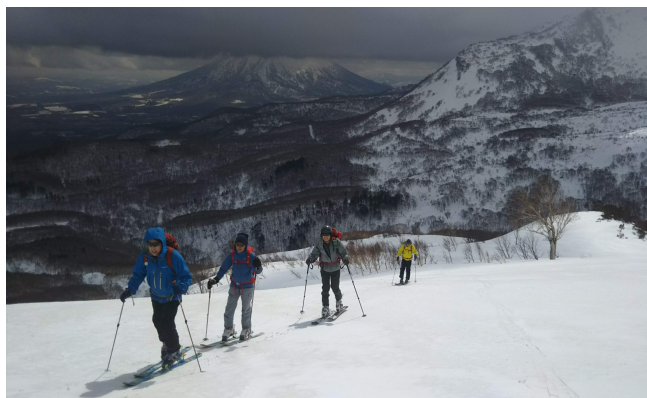
班ごとに準備体操 黄色いウェアが眩しいI井さん



次第に視界が開けて青空も広がる



A班B班に追いつき しばし休憩 もう半分は来たかな?



美しい景色をバックに広く真っ白な雪原を登って行く

10:44 次第に風が強くなり、容赦なく激しく打ち付けて来たため941m地点であえなく断念

10:54 A班より順次滑走 林道に出たところで偶然スノーシュー班に合流!

長い長〜い林道をスキーを履いたままで戻る ここが一番きつかったー!!

11:44 駐車場着→くちゃん温泉で入浴&昼食→それぞれ帰路につく

久しぶりの山行で参加者も多くとても楽しみにしていました。そして何より届いた計画書には自分の年齢が1つ若く記載されており理事長の粋な?計らいに気持ちもルン♪ワイスでは、高度を上げていくと上部に雲がかかってはいるものの羊蹄山や目の前にアンヌプリとイワオヌプリがそびえ立ち、冬のニセコ連峰の美しさに感動しました。もうシーズンも終わりに差し掛かっておりますが、早く皆さんのように上手に滑ることができるようスキーの練習を頑張りたいです。後方からのサポート、見守りいただいた皆様に心より感謝しております。ありがとうございました。